

受益者の皆様へ

平成 25 年 6 月 6 日

SBI アセットマネジメント株式会社

弊社ファンドの基準価額の下落について

平素は中小型成長株ファンドーネクストジャパン（愛称:jnext）、SBI小型成長株ファンド ジェイクール（愛称:jcool）、SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（愛称:jrevive）（以下、3ファンドの総称として「Jシリーズ」といいます。）をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。2013年6月6日に国内の株式市場が大きく下落したことを受けて、Jシリーズの基準価額が下記の通り下落いたしましたので、その原因等についてご報告申し上げます。

1. 基準価額及び下落率(6月6日)

ファンド名称	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率(%)
中小型成長株ファンドーネクストジャパン（愛称:jnext）	9,320	▲496	▲5.05
SBI小型成長株ファンド ジェイクール（愛称:jcool）	5,432	▲596	▲9.89
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（愛称:jrevive）	11,154	▲578	▲4.93

2. 基準価額の主な下落要因及び今後の見通し

Jシリーズの投資助言を受けておりますエンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントは以下の通りです。

6月6日の日本株式市場では、前日の米国株式市場の下落や為替の円高推移などを受けて、日経平均株価は2か月ぶりに13,000円台を割り込みました。新興株式市場もこの影響を大きく受け、東証マザーズ指数は前日比-13.1%と東日本大震災が発生した2011年3月ぶりの調整幅となりました。ただし、株価の最大の拠り所である、実体経済と企業業績の双方に陰りが見えないことから、株式市場は次第に落ち着きを取り戻し、堅調な企業業績が再評価されることが期待されます。

今週も6日までに24社の経営者と個別直接面談調査を実施しましたが、企業業績は引き続き堅調で、しかも広がりが出ていることが確認できています。例えば、今週お会いした人材採用関連企業の経営者からは、「幅広い業界で、補充の採用から積極的な増員に舵を切った企業が確実に増えてきた。」というコメントがありました。こうした点からも、幅広い領域で、企業活動に活力が生まれていることが実感できます。さらに、OECD（経済協力開発機構）が「日本は価値を生み出す能力が最も高い」と評しているように、多くの日本企業は過去の世界的な景気減速や円高進行という逆風をバネにして、しなやかに力をつけてきました。こうした点を踏まえますと、株価と経済の実体が一時的に乖離した状況にあると考えられます。

さらに、株式市場活性化の原動力となるIPO（新規株式上場）も、回復基調が鮮明となっています。今年6月6日現在で既に23社の上場が発表されており、3年連続の増加となった昨年（46社）を上回るペースです。企業家精神の旺盛な革新的な企業の成長を促進することが株式市場最大の役割と信じ、こうした革新成長企業を厳選し続けてまいります。

以上、当社ではエンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社からの投資助言により、引き続き適時適切な運用を行うべく努力していく所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

以上

○本資料は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントを基として、SBIアセットマネジメント株式会社が作成しておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

中小型成長株ファンドーネクストジャパンー(愛称:jnext)

ファンドの費用	
購入時手数料	購入申込金額に3.15%(税抜3.0%)を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額となります。 詳細は販売会社までお問い合わせください。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対し0.3%
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に年1.575%(税抜:年1.5%)を乗じて得た金額とします。なお、当該報酬は、毎計算期末を含む毎月22日(22日が休業日のときは翌営業日)または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用及び手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等 その他の費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。監査費用を除いては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
その他	※ 上記費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドにかかるリスクについて	
<p>【基準価額の変動要因】 本ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて主に国内株式を投資対象としています。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資元本は預貯金と異なります。</p> <p><主な変動要因> 価格変動リスク 一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して変動します。本ファンドは株式の価格が下落した場合、基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。</p> <p>流動性リスク 株式を売却あるいは取得しようとする際に、十分な流動性の下での取引を行えず、市場実勢から期待される価格で売買できない可能性があります。この場合、基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。</p> <p>信用リスク 投資した企業や取引先等の経営・財務状況が悪化するまたは悪化が予想される場合等により、株式の価格が下落した場合には基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。 ※リスクは上記に限定されるものではありません。</p>	

《投資信託ご購入の注意》

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

委託会社 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



○本資料は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントを基として、SBIアセットマネジメント株式会社が作成しておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様へ帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

SBI小型成長株ファンド ジェイクール(愛称:jcool)

ファンドの費用

購入時手数料	購入申込金額に3.15%(税抜3.0%)を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額となります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対し0.3%
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に年1.785%(税抜1.7%)を乗じて得た金額とします。なお、当該報酬は、毎計算期末を含む毎月22日(22日が休業日のときは翌営業日)または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用及び手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等 その他の費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。監査費用を除いては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
その他	※上記費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。

ファンドにかかるリスクについて

【基準価額の変動要因】

本ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて主に国内株式を投資対象としています。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動し、投資元本を割込むことがあります。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。その結果、投資元本を割込むことがあります。

信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。

<主な変動要因>

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して変動します。本ファンドは株式の価格が下落した場合、基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。

流動性リスク

株式を売却あるいは取得しようとする際に、十分な流動性の下での取引を行えず、市場実勢から期待される価格で売買できない可能性があります。この場合、基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

信用リスク

投資した企業や取引先等の経営・財務状況が悪化するまたは悪化が予想される場合等により、株式の価格が下落した場合には基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。

※リスクは上記に限定されるものではありません。

《投資信託ご購入の注意》

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

委託会社 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



○本資料は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントを基として、SBIアセットマネジメント株式会社が作成しておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ (愛称:jrevive)

ファンドの費用

購入時手数料	購入申込金額に 3.15%(税込)を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額となります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に対し 0.3%
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に年 1.785%(税抜:年 1.7%)を乗じて得た金額とします。なお、当該報酬は、毎計算期末を含む毎月 22 日(22 日が休業日のときは翌営業日)または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用及び手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等 その他の費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。監査費用を除いては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。なお、監査費用は将来、監査法人との契約等により変更となることがあります。
その他	※ 上記費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドにかかるリスクについて

【基準価額の変動要因】

本ファンドは、マザーファンドを通じて主に国内株式に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動し投資元本を割込むことがあります。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。その結果、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。

<主な変動要因>

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して変動します。本ファンドは株式の価格が変動した場合、基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。

流動性リスク

株式を売却あるいは取得しようとする際に、十分な流動性の下での取引を行えず、市場実勢から期待される価格で売買できない可能性があります。この場合、基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

信用リスク

投資した企業や取引先等の経営・財務状況が悪化するまたは悪化が予想される場合等により、株式の価格が下落した場合には基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。

※リスクは上記に限定されるものではありません。

《投資信託ご購入の注意》

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

委託会社 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 311 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



○本資料は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントを基として、SBIアセットマネジメント株式会社が作成しておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。